

資料

プラン策定の体制と経過

プラン策定にあたり、多様な市民参画を得ながら進めてきました。プラン策定までの関係資料は、図書館本館の行政・郷土資料コーナーでご覧いただけます。また、多摩市公式ホームページ(<http://www.city.tama.tokyo.jp/>)でも、策定から一定期間ご覧いただけます。

(ご覧いただける資料)

- 総合計画審議会関係資料
- 総合計画策定委員会関係資料
- 素案骨子に対するパブリックコメント関係資料
- 素案に対するパブリックコメント関係資料

プラン策定の体制と経過

1 体制の役割

1 議会

平成 17 年 11 月 7 日の全会派への答申内容の説明、総務常任委員会での審査（平成 17 年 12 月 16 日、平成 18 年 1 月 17 日、2 月 15 日）やプラン原案に対する平成 18 年 2 月 21 日の全員協議会での審議を経て、平成 18 年 3 月 20 日の総務常任委員会でプラン決定の報告を行った。

2 総合計画審議会

(1) 審議内容

市税の減収や急速な少子高齢化、自治基本条例の施行など変化の激しい行財政環境にも柔軟に対応できる新しい計画を目指した、第四次多摩市総合計画後期基本計画（平成 18 年度～22 年度）のプラン素案骨子に関して、その考え方や施策の方向性、重点化等について審議し、平成 17 年 10 月 5 日に答申を行った。

(2) 審議経過

回数	開催日	主な審議事項
第 1 回	平成 17 年 1 月 29 日	戦略プラン（素案骨子）について
第 2 回	平成 17 年 2 月 15 日	多摩市の現状分析について
第 3 回	平成 17 年 2 月 22 日	多摩市の現状分析について
第 4 回	平成 17 年 3 月 10 日	多摩市の現状と強み・弱みについて
第 5 回	平成 17 年 4 月 14 日	これからのまちづくりについて（ハード・ソフト両面から）
第 6 回	平成 17 年 4 月 28 日	これからのまちづくりについて（ハード・ソフト両面から）
第 7 回	平成 17 年 5 月 16 日	戦略プラン（素案骨子）の目標体系について
第 8 回	平成 17 年 5 月 26 日	戦略プラン（素案骨子）の目標体系について
第 9 回	平成 17 年 6 月 16 日	まちづくりの優先イメージ I の個別目標について
第 10 回	平成 17 年 6 月 30 日	まちづくりの優先イメージ I～II の個別目標について
第 11 回	平成 17 年 7 月 14 日	まちづくりの優先イメージ II～III の個別目標について
第 12 回	平成 17 年 7 月 28 日	まちづくりの優先イメージについて（まとめ）
第 13 回	平成 17 年 8 月 11 日	1) 財政フレームと公共施設の課題について 2) 答申書の構成案について
第 14 回	平成 17 年 8 月 30 日	1) 新しい中央図書館のイメージについて 2) 後期 5 年で優先的に実施すべき事項について 3) 答申の骨子(案)について
第 15 回	平成 17 年 9 月 15 日	答申書(案)の最終確認について
—	平成 17 年 10 月 5 日	市長への答申

(3) 審議会主催フォーラムの開催

審議会の審議状況を市民に報告するとともに、今後 5 年間の多摩市のまちづくりの目標とその実現に向けた取り組みについて、市民と審議会委員が意見交換を行った。

- ① 日 時 平成 17 年 7 月 30 日
- ② 場 所 パルテノン多摩第一会議室
- ③ 参加人数 21 人

(4) 委員名簿

※ 任期：平成 17 年 1 月 29 日～平成 18 年 1 月 28 日（敬称略・区分内五十音順）

	氏 名	備 考
学識経験者 (5人)	渥美 京子	文筆家
	炭谷 晃男	大妻女子大学社会情報学部教授
	中嶋 理 (会長)	山野美容芸術短期大学美容福祉学科教授 元東京都福祉局長、元東京都衛生局長
	星 旦二	首都大学東京大学院都市科学研究科教授
	水野 晴行	多摩商工会議所副会頭
市議会議員 (5人)	岩永 ひさか	市議会議員 (委員任期：平成 17 年 1 月 29 日～4 月 17 日)
	折戸 小夜子	
	小林 義治	
	富所 富男	
	橋本 由美子	
行政委員会 (3人)	池田 禎男	多摩市都市計画審議会会長職務代理者
	伊野 隆俊	多摩市農業委員会会長
	田村 尚子	多摩市教育委員会委員長職務代理者 (委員任期：平成 17 年 1 月 29 日～6 月 29 日)
	中 進士	多摩市教育委員会委員長 (委員任期：平成 17 年 6 月 30 日～平成 18 年 1 月 28 日)
市民委員 (5人)	上田 清	公募市民委員
	内田 真理子	
	工藤 秀美 (副会長)	市民討論会企画運営ボランティア
	中田 将来	市内企業経営者
	野村 かおる	市内会社員
(2人) 市職員	田島 佐知子	職員ワーキングチームメンバー 障害福祉課 (平成 17 年 4 月より健康課) 保健師
	藤浪 裕永	職員ワーキングチームメンバー 財政課職員

3 市民討論会（2004 秋・市民ケンケンガクガク討論会）

プランに市民の声を反映させるため、市民討論会を開催した。討論会の開催及び討論会の記録の作成は、企画運営ボランティアが中心となって行った。

企画運営ボランティアは、「ケンケンガクガクの会」として自主的な活動を開始し、平成 17 年 4 月 24 日には、「2005 春・市民ケンケンガクガク討論会」を開催した。

(1) 2004 秋・市民ケンケンガクガク討論会の開催

- ① 日 時 平成 16 年 11 月 7 日（日）午前 10 時から午後 4 時まで
- ② 場 所 市役所西会議室他
- ③ 参加人数 92 人
- ④ 内 容 多摩市の魅力、課題及び将来像について、6 つの分科会に分かれ市民同士で話し、討論内容を報告した。
- ⑤ 分科会
 - i 安心安全ってどうすればいいの？《防犯・防災関係》
 - ii ずっと、きれいなまちのために《環境関係》
 - iii 多摩市で元気にず〜っと住みたい《健康・福祉関係》
 - iv 子育て・子育ち どうするの？《教育・子育て関係》
 - v みんなが働く、豊かなまちのために《地域経済・産業活性化関係》
 - vi あなたは、このまちで何ができる？多摩市の財布の中身と使い道《市民協働・市政運営関係》

(2) 2004 秋・市民ケンケンガクガク討論会企画運営ボランティア打ち合わせ会会議経過

※ ボランティアは、たま広報平成 16 年 9 月 5 日号等にて募集

回数	日程	場 所	参加者	内 容
第 1 回	平成 16 年 9 月 25 日	市役所 西第 5 会議室	市民 14 人 職員 6 人	・第四次多摩市総合計画基本計画更新について ・市民討論会の基本事項(開催日・会場等)について
第 2 回	10 月 2 日	市役所 301 会議室	市民 11 人 職員 6 人	・企画運営ボランティアの役割について ・市民討論会のタイトル、概要について
第 3 回	10 月 9 日	市役所 301 会議室	市民 13 人 職員 6 人	・市民討論会のタイトル及びタイムスケジュールの決定 ・市民討論会分科会テーマについて
第 4 回	10 月 16 日	市役所 301 会議室	市民 17 人 職員 6 人	・市民討論会分科会テーマ及び担当者の決定 ・市民討論会の PR 方法について
第 5 回	10 月 23 日	市役所 301 会議室	市民 11 人 職員 6 人	・市民討論会 PR チラシ・ポスター原稿の決定 ・市民討論会 1 日の進行と役割分担について

回数	日程	場所	参加者	内容
第6回	10月30日	市役所 西第2会議室	市民13人 職員6人	・当日配付資料(まちづくりカード、プログラム)について ・分科会の進め方についてリハーサル
第7回	11月6日	市役所 301会議室	市民14人 職員6人	・会場設営等準備及び最終確認
討論会 開催	11月7日	市役所 西会議室棟他	参加総数 92人	・6分科会(ワークショップ形式による討論) ・全体会(各分科会から発表)
第8回	11月13日	市役所 401会議室	市民11人 職員6人	・市民討論会の記録作成について ・今後の自主的な活動について
第9回	11月27日	市役所 301会議室	市民10人 職員6人	・市民討論会の記録について、原稿の決定 ・今後の自主的な活動について

4 市民説明会

多摩市自治基本条例に則り、計画の策定過程において市民と情報の共有化を図り、多様な市民参画の機会を設けるため、3駅拠点施設にて市民説明会を実施し、市民に多摩市の現状への理解を促すとともに、市民意見を聴取する機会とした。

また、概ね10人以上の市民グループ等を対象に出前説明会を実施した(素案骨子:3回 素案:1回)。

(1) プラン素案骨子に関する市民説明会

市長によるプラン素案骨子の説明の後、ミニワークショップ(グループによる話し合い。テーマ:プラン素案骨子の目標体系)を行った。

- ・第1回 平成17年3月19日(土)午後2時~4時
健康センター大会議室 参加人数 5人
- ・第2回 平成17年3月23日(水)午後7時~9時15分
パルテノン多摩第一会議室 参加人数 8人
- ・第3回 平成17年3月27日(日)午後2時~4時
消費生活センター講座室 参加人数 8人

(2) プラン素案に関する市民説明会

市長によるプラン素案の説明の後、市民との意見交換(懇談)を行った。

- ・第1回 平成18年1月28日(土)午後2時~4時
健康センター大会議室 参加人数 10人
- ・第2回 平成18年2月1日(水)午後7時~9時
パルテノン多摩第一会議室 参加人数 7人
- ・第3回 平成18年2月5日(日)午前10時~12時
消費生活センター講座室 参加人数 15人

5 パブリックコメント

多摩市自治基本条例に則り、意思決定過程において、広く情報を公表し、意見等の提出という形で市民の参画の機会を保障するとともに、それらの意見等を考慮することで、市民と目標を共有し、実現を図る新たな計画として、プランを改定することを目的に実施した。

(1) プラン素案骨子に対するパブリックコメント

- ① 意見募集期間：平成 17 年 3 月 5 日（土）～3 月 31 日（木）
- ② 件数：5 件（内訳：公式ホームページ 1 件、郵送 1 件、持参 1 件、FAX1 件、市民の声 1 件）

(2) プラン素案に対するパブリックコメント

- ① 意見募集期間：平成 18 年 1 月 20 日（金）～2 月 6 日（月）
- ② 件数：11 件（内訳：公式ホームページ 4 件、FAX5 件、持参 1 件、説明会 1 件）

6 アンケート調査

多摩市自治基本条例に基づき、計画策定等への市民参画として、アンケート形式により意見表明の機会を設けるとともに、プランに関する市民意見を求めた。

(1) 市民に対するアンケート

たま広報平成 17 年 3 月 5 日号へのアンケート用はがきの刷り込み、公式ホームページ専用フォーム、図書館等へのアンケート用紙及び回収ボックスの配置等により実施した。

- ① アンケート期間：平成 17 年 3 月 5 日～3 月 31 日
- ② 回答件数：60 件（内訳：公式ホームページ 1 件、はがき 50 件、市民説明会会場 6 件、回収箱 3 件）

(2) 子どもに対するアンケート

幅広い市民から意見を収集するという観点から、子どもたちに、多摩市の「まちなイメージ」や「地域社会との関わり」などについて、意識・生活状況調査を実施した。

- ① アンケート期間：平成 17 年 5 月上旬～6 月 6 日
- ② 回答件数：1,062 件（内訳：小学校低・中学年 178 人、小学校 6 年生 569 人、中学校 3 年生 315 人）

(3) 市民団体等に対するアンケート

市内で活動する様々な市民団体等から意見を聴取し、施策のアイデア収集や市民活動の事例収集を行った。

- ① アンケート期間：平成 17 年 5 月上旬～6 月 6 日
- ② 回答件数：225 団体（内訳：自治会・管理組合 57 団体、PTA17 団体、NPO その他 151 団体）

7 市長

平成 16 年 8 月 2 日に第四次多摩市総合計画更新事業取り組み方針を決定し、平成 18 年 3 月にプランの決定をした。

8 総合計画策定委員会

市の行財政等に関する計画を策定するために必要な事項を調査、審議及び調整し、具体的な実施事項の案を決定することを役割として設置され、平成 18 年 3 月 10 日の総合計画策定委員会においてプランの最終案を決定した。

策定委員会の設置期間は、平成 16 年 9 月 1 日から平成 18 年 3 月 31 日までである。

(1) 審議経過

ア 総合計画策定委員会

回数	開催日	主な審議事項
第 1 回	平成 16 年 9 月 17 日	更新事業取り組み方針について
第 2 回	平成 17 年 1 月 17 日	戦略プラン（素案骨子）の決定について
第 3 回	平成 18 年 1 月 18 日	「（仮称）戦略プラン」の素案の決定について
第 4 回	平成 18 年 2 月 17 日	「（仮称）戦略プラン」の原案の決定について
第 5 回	平成 18 年 3 月 10 日	「（仮称）戦略プラン」の最終案の決定について

イ 総合計画策定委員会専門委員会

回数	開催日	主な審議事項
第 1 回	平成 16 年 9 月 28 日	基本構想の継承部分と時点修正について
第 2 回	平成 16 年 10 月 5 日	戦略プランの構成案と改定にあたっての考え方について
第 3 回	平成 16 年 10 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画の改定にあたっての考え方について ・ 戦略プランの目標体系について ・ 多摩市のまちづくりの課題について
第 4 回	平成 16 年 11 月 2 日	多摩市のまちづくりの課題について
第 5 回	平成 16 年 11 月 11 日	戦略プランの役割と特長、枠組みについて
第 6 回	平成 16 年 11 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 戦略プランの役割と特長、枠組みについての確認 ・ 目標の体系について（ワーキングチーム検討事項について）
第 7 回	平成 16 年 12 月 21 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本構想の継承についての考え方等について ・ 目標の体系について（ワーキングチーム案）
第 8 回	平成 16 年 12 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「計画の改定にあたって～戦略プランの立脚点」について ・ 目標の体系について
第 9 回	平成 17 年 1 月 11 日	目標の体系について
第 10 回	平成 17 年 5 月 11 日	多摩市総合計画審議会等の進捗状況について
第 11 回	平成 17 年 5 月 24 日	戦略プランにおける施策の方向性等について

回数	開催日	主な審議事項
第12回	平成17年6月28日	・財政フレームの考え方について ・戦略プランと施設整備等の関係について
第13回	平成17年7月27日	財政フレーム及び施設整備等の考え方について
第14回	平成17年8月4日	財政フレームの考え方について
第15回	平成17年12月22日	「(仮称)戦略プラン」素案について
第16回	平成17年12月27日	「(仮称)戦略プラン」素案について
第17回	平成18年1月12日	「(仮称)戦略プラン」素案の最終確認について
第18回	平成18年2月8日	・パブリックコメント等市民意見の原案への反映等について ・後期基本計画の名称について
第19回	平成18年2月16日	「(仮称)戦略プラン」原案(案)について
第20回	平成18年3月8日	「(仮称)戦略プラン」最終案(案)について

(2) 委員名簿 ※所属、順序は、組織図による。職氏名は、平成18年1月1日現在。

ア 総合計画策定委員会専門委員会委員名簿

部名及び役職名	氏名	部名及び役職名	氏名
委員長 助役	坂本 亨	委員 都市づくり部長	小林 克巳
副委員長 収入役	中野 忠陶	〃 学校教育部長	小池 和行
〃 教育長	小栗 慎次郎	〃 学校教育部参事	安宅 理 ※平成17年8月1日から
委員 議会事務局長	島崎 光久	〃 学校教育部参事 指導室長事務取扱	清水 哲也 ※平成18年1月1日から
〃 企画政策部長	田村 一夫	〃 生涯学習部長	石田 亘 ※平成17年3月31日まで
〃 情報政策担当参与	竹本 勝	〃 〃	川田 賢司 ※平成17年4月1日から
〃 総務部長	太田 義次	〃 生涯学習部参事	中島 清和 ※平成17年3月31日まで
〃 市民部長	古閑 洋一	〃 監査委員事務局長	遠藤 恵喜
〃 くらしと文化部長	曾我 好男		
〃 子ども青少年部長	由木 辰雄		
〃 健康福祉部長	加々美 俊		
〃 環境部長	長島 征雄 ※平成17年3月31日まで		
〃 〃	羽田 一美 ※平成17年4月1日から		

イ 総合計画策定委員会（専門委員会委員を除く。）委員名簿

課名及び役職名	氏名	課名及び役職名	氏名
委員 議会事務局次長	薄 隅 敬 廣	委員 健康課長	上原 孝夫
〃 監理室長	高橋 伸市	〃 高齢福祉課長	芦沢 芳美 ※平成17年7月31日まで
〃 市長室長	藤井 睦夫	〃 〃	石坂 修
〃 企画課長	福田 美香		

課名及び役職名	氏 名	課名及び役職名	氏 名
委員 企画調整担当課長	永 尾 俊 文	委員 障害福祉課長	大 谷 賢 二
〃 経営改革推進担当課長	飯 高 のゆり	〃 介護保険課長	野 村 和 国
〃 財政課長	浦 野 卓 男	〃 公園緑地課長	神 尾 修
〃 情報推進課長	島 田 啓 作	〃 環境部次長環境対 策課長事務取扱	後 藤 泰 久 ※平成17年3月31日まで
〃 IT推進担当課長	宮 本 一 義	〃 環境推進課長	伊 藤 英 行
〃 総務契約課長	湯 浅 俊 雄	〃 ごみ対策担当課長	宮 本 欣 一
〃 防災課長	中 村 元 幸	〃 ごみ有料化担当課長	鈴 木 講 史
〃 文書法制課長	設 楽 隆	〃 下水道課長	山 本 栄 一
〃 人事課長	福 田 一 仁	〃 水道課長	斎 藤 吉 三
〃 人財育成推進担当課長	伊 野 茂	〃 都市計画課長	進 藤 充 宏
〃 課税課長	村 木 勉 ※平成17年8月1日から	〃 営繕課長	野 崎 順 正 ※平成17年4月1日から
〃 資産税担当課長	篠 塚 修 一 ※平成17年3月31日まで	〃 道路交通課長	持 田 正 巳
〃 〃	小 山 敏 幸	〃 交通対策担当課長	鈴 田 勇
〃 納税課長	二 宮 勇	〃 会計課長	引 地 毅
〃 徴収対策担当課長兼務		〃 教育総務課長	田 川 越 士
〃 市民課長	串 田 邦 夫	〃 学務課長	越 智 弘 一 ※平成17年8月1日から
〃 保険年金課長	野 口 明	〃 永山第一学校給食セ ンター長 永山第二学校 給食センター長兼務	尾 又 孝 行
〃 生活文化課長	田 代 恒 雄	〃 南野学校給食センター長	佐 藤 樹 三 郎
〃 文化施設担当課長	東 島 亮 治 ※平成17年8月1日から	〃 教育センター長	鈴 木 直 行
〃 市民活動推進課長	須 田 雄 次 郎	〃 生涯学習振興課長	宮 森 徳 弥 ※平成17年8月14日まで
〃 住宅課長	八 巻 幸 夫	〃 〃	中 田 公 生
〃 産業振興課長	鈴 木 秀 之	〃 永山公民館長	加 藤 由 紀 子
〃 多摩センター活性化推進室長	渡 辺 龍 一	〃 関戸公民館長	田 崎 智 憲
〃 子育て支援課長	吉 井 和 弘	〃 図書館長	倭 文 純 子 ※平成17年8月15日から
〃 子ども家庭担当課長	渡 辺 眞 行	〃 スポーツ振興課長	森 一 朗
〃 児童青少年課長	石 渡 輝 夫	〃 監査委員事務局次長	奥 住 高 正
〃 地域福祉課長	安 田 耕 治 ※平成17年3月31日まで	〃 選挙管理委員会事務局長	倉 澤 俊 昭
〃 〃	會 田 勝 康		
〃 総合福祉センター長	門 倉 克 叔		

9 ワーキングチーム

各部から推薦された25名の職員が5つの分科会に別れ、プランの目標や施策の方向性、成果指標等について検討し、プランの素案骨子（たたき台）を作成した。チーム会議、リーダー会議の他、分科会会議を延べ40回開催した。

(1) 審議内容

ア ワーキングチーム会議

回数	開催日	主な審議内容
第1回	平成16年9月13日	・基本計画更新にあたって ・分科会の取り組みと進め方について ・分科会スケジュールと内容について
第2回	平成17年1月11日	戦略プランの素案骨子（たたき台）について

イ 分科会リーダー会議

回数	開催日	主な審議内容
第1回	平成16年9月22日	・分科会の作業進捗状況について ・更新作業の再確認、共通認識について
第2回	平成16年10月27日	・分科会進捗状況の確認について ・市民討論会の内容説明について
第3回	平成16年11月17日	・作業シートの提出と成果報告について ・市民討論会結果の反映について
第4回	平成16年12月8日	・作業シートの再確認について ・目標体系案の検討について

(2) 名簿 ※所属・氏名は、平成16年9月現在。☆リーダー、◎サブリーダー、○分科会リーダー。

分科会	部 課 名	氏 名	分科会	部 課 名	氏 名
子育て・子育て	議会事務局	中島 領	市 安全・安心な都 環境	企画政策部市長室	大地 真美
	市民部保険年金課	西村 理恵子		総務部総務契約課	妹尾 晋平
	子ども青少年部子育て支援課	○鈴木 久美子		環境部水道課	内田 修司
	学校教育部指導室	小柳 一成		都市づくり部道路交通課	◎○森田 佳宏
	学校教育部教育総務課	室井 満加		選挙管理委員会事務局	太田 貴史
高齢者・障がい者施策	健康福祉部障害福祉課	田島 佐知子	の 新たな支え合い 仕組みの構築	総務部文書法制課	柚木 則夫
	健康福祉部介護保険課	土子 和		くらしと文化部生活文化課	○倭文 純子
	生涯学習部生涯学習振興課	☆○櫻田 英明		子ども青少年部児童青少年課	大場 悟
	監理室	増田 修		環境部公園緑地課	堀切 雅之
	会計課	野原 敏正		生涯学習部スポーツ振興課	藤木 浩
元気な活力あるまちづくり	企画政策部財政課	○藤浪 裕永			
	市民部課税課	今村 靖			
	くらしと文化部市民活動推進課	植田 威史			
	都市づくり部営繕課	鈴木 昌範			
	監査委員事務局	山田 智恵美			

II 策定の経過

年月	平成16年	平成17年												平成18年							
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
議会		●行政報告						●行政報告			●行政報告			●行政報告			●全会派答申内容説明 (11/17)	●行政報告		●行政報告	●全会協議会 (2/21)
総合計画審議会						●諮問 (1/29)									●答申 (10/5)						●総務常任委員会 (12/16,1/17,2/15,3/20)
たま広報 公式ホームページ		◆(9/5号) ●討論会スタッフ募集		◆(10/20、11/5号) ●討論会参加者募集				◆(3/5特集号) ●「素案骨子」公表・市民意見募集						◆(7/20号) ●審議会フォーラム参加者募集		◆(10/5号) ●審議会より答申				◆(1/20号) ●「素案」公表・市民意見募集	
市民																					
市民説明会																					
パブリック コメント																					
市民アン ケート																					
市長																					
総合計画策 定委員会																					
ワーキング チーム																					
所管部・課																					
事務局 (企画課)																					

印刷物番号

17-

第四次多摩市総合計画後期基本計画
2010への道しるべ 多摩市戦略プラン

平成18年3月発行 販売価格 300円

発行 多摩市企画政策部企画課
〒206-8666
東京都多摩市関戸六丁目12番地1
TEL042(375)8111(代表)